

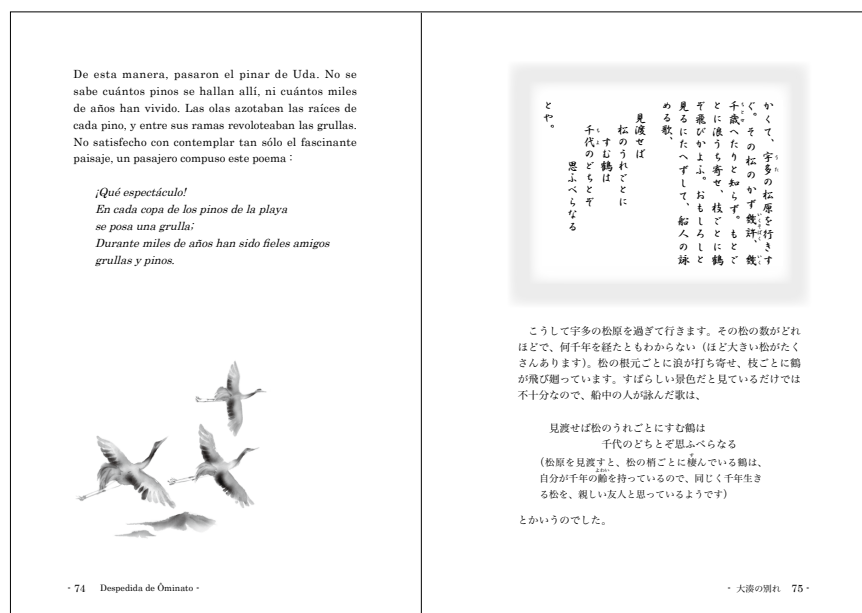
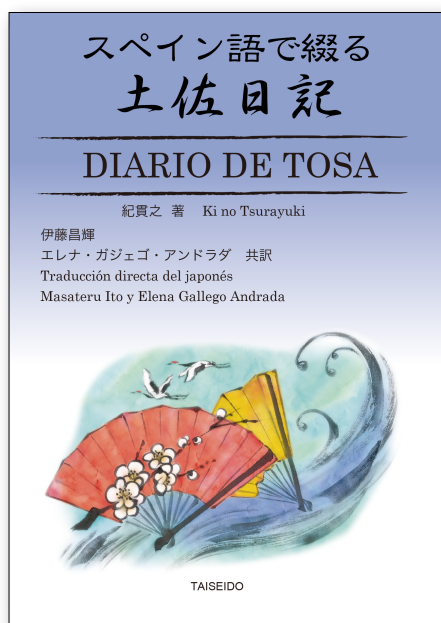
スペイン語で綴る 土佐日記

紀貫之 著

伊藤昌輝 エレナ・ガジェゴ・アンドラダ 共訳

スペイン語・日本語バイリンガルシリーズ第9弾！！

日本文学史上初めての日記文学であり、日本の女流文学に多大な影響を与えた『土佐日記』がバイリンガルで初の書籍化！！



四六判・並製・216頁 定価 1,988円 (10%税込)
ISBN978-4-88463-129-1

本文サンプル

『「土佐日記」は、男性が自分を女性に仮託、前代未聞の「和文・仮名づかい」を達成したことにより日本語の将来を変えたといっても過言ではないでしょう…貫之は土佐在任中に庇護者のすべてと愛児を失い、救い難い喪失感に苛まれながら帰京し、彼の心は過去への悔恨と将来への危惧で責め苛まれていたはず。その鬱屈した心情を晴らすためにも誰かに語りかけねばならなかったと思われ、それが『土佐日記』となったのでしょ。』（訳者序文より）

伊藤昌輝 (いとう まさてる)

元駐ホンジュラス大使、駐ベネズエラ大使。訳書に『コルテスの報告書簡』（法政大学出版局）。アルゼンチン、ベネズエラにて日本文学スペイン語翻訳書多数。日本語とスペイン語のバイリンガル書として『スペイン語で奏でる方丈記』（大盛堂書房）その他がある。

エレナ・ガジェゴ・アンドラダ

スペインブルゴス市生まれ。マドリードコンプルテンセ大学イスパニア圏文献学修士。セビリア大学において比較文化・翻訳論の博士号取得後京都大学にて日本文学専攻。多くの日本文学作品を翻訳。『スペイン語で味わう太宰治短編集』（大盛堂書房）その他がある。



お求めは本チラシをお近くの書店にお持ちいただくか、以下のネット通販でご購入出来ます

- ・アマゾンドットコム <http://www.amazon.co.jp>
- ・楽天ブック <http://books.rakuten.co.jp/>
- ・セブンアンドアイ <http://www.7netshopping.jp/books>
- ・hontoネットストア <http://www.honto.jp> など